



広報

み の う

発行:三納地域づくり協議会
会長 米良広行
編集:広報部(事務局)
住所:西都市大字三納3312番地
☎(FAX)0983-45-1134



大きなニジマスを捕まえて大喜び

ニジマスつかまえたヨ

三納川さかなのつかみ取り大会

子ども達が魚を素手で捕まえるつかみ取り大会が8月18日(日)、吐合橋近くの川原でありました。新型コロナや台風などで6年ぶりの開催となった当日は34人の子供たちが参加。川原に設けられた池に放された300尾のニジマスを捕まえようと、保護者の声援を受けながら必死に魚を追いかけていました。



必死になって魚を追う子供たち

五穀豊穣や家内安全を祈願

平郡神社の夏祭り



迫力満点の綱荒神の舞(蛇切り)

家内安全、無病息災、五穀豊穣等を祈願する平郡神社の夏の例大祭が6月23日(日)に開催されました。境内ではかき氷やせんぐまきなどの振る舞いが行われ多くの参拝客で賑わいましたが、神楽奉納は天候不順のため社殿で行われました。平郡神社の自慢は迫力満点の綱荒神。わらで作った綱を大蛇に見立てて、太刀で切る綱荒神の舞(蛇切り)は見ごたえがありました。

氏子総代の高橋一利さんによると、次は9月29日(日)に、当神社境内に併設する白鬚神社祭りが、また11月9日(土)には同神社の秋祭りが予定されているので、たくさんの人々に来てもらいたいと話されていました。

いざ という時に備えて

水害や地震などの災害に備えようと6月2日(土)、地域の住民22人が参加して、宮の下自治公民館で防災危機管理の研修が行われました。参加者は今後起こるとされる南海トラフ地震による震災予想や、能登半島地震のスライドを見ながら、災害の大きさを実感していました。講師を務めた市の危機管理課の職員からは「大きな災害が発生した時は、行政に頼っても何もできないことも考えられる」とも説明され、谷山修一公民館館長は「各人が行動を今一度見直し、必要な物品を確保して常に準備しておくことが必要だと思いました」と話していました。

宮の下自治公民館で防災研修



スライドを見ながら、改めて災害に備えることが大切だと認識させられた有意義な研修になりました。

冷たいそうめんに舌づつみ

100mそうめん流し



流れてくる冷たいそうめんやフルーツに舌鼓を打つ参加者

夏の思い出になるイベントにと、地元の有志らで作るそうめん流し実行委員会が7月28日(日)、宮の下地区の坂道を利用して100mのそうめん流しを行いました。竹で作った樋にはそうめんのほかフルーツも流れ歓声が上がっていました。当日は金魚すくいや飲食ブースなども設けられ、多くの家族連れなど幼児からお年寄りまでの330人の参加者で賑わいました。

参加者からは「子供たちが楽しめるイベントが増えて嬉しい」「地域の絆が深まった」との声があり、実行委員長の伊藤康孝さんは「今後新しいコンテンツも導入しながら、地域の夏の風物詩として定着するようにしていきたい」と抱負を語っていました。



みのう あちこち



6/22

七夕まつり



はつらつおしゃべりサロンでは、全員が願い事を書いた短冊を飾り、輪投げゲームなどをして「大人の七夕まつり」を行いました。

7/4

七夕飾り



高齢者クラブ山桜会が七夕祭りを開催。短冊に思い思いの願い事を書いて笹竹に飾りつけ、弁当などを食しながら祭りを楽しみました。

7/9

視察研修



三納高齢者教室の皆さんのが西都児湯クリーンセンターのリサイクル施設や中継施設などを見学。身近な問題であることから参加者からたくさんの質問が出ていました。

8/10

忠霊塔清掃



終戦から79年になる8月15日を前に、遺族会の皆さんのが、戦争で亡くなった慰靈を祀る忠霊碑やその周辺の清掃を行いました。

旬の野菜

ぎん 銀杏

いちょうの葉が黄色く染まり、丸い実をつけます。熟した実が落ちて、あの特有の匂いがする外皮を除くと、かたい殻に包まれた果肉が出てきます。それが銀杏。殻をむいて、塩茹でや塩炒り、あるいは茶碗蒸しなどに。旬は9月下旬から11月です。殻付きの銀杏を紙封筒に入れてレンジ(500ワットの30~40秒)でチン。殻をむいて塩をふりかけば◎

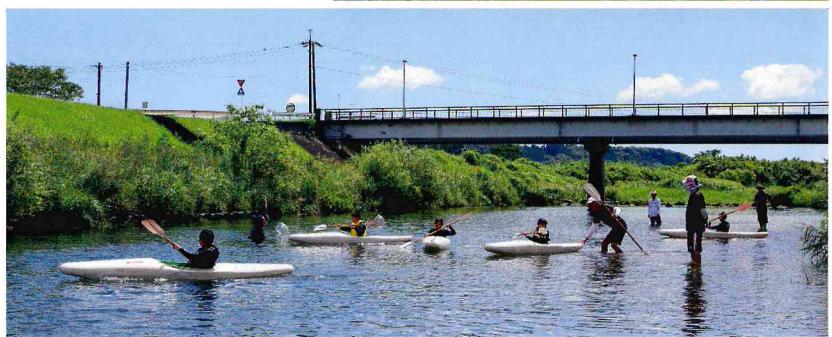


ぎんなん

水面をスイスイ?!

夏休みチャレンジ教室でカヌーを体験

自然体験活動を目的に、小学生を対象にしたカヌー教室(写真)が7月21日(日)、三納川で開催されました。市教育委員会と三納地域づくり協議会との共催で毎年実施され13人が参加。島田の後藤剛紀さんが講師を務め、初めにパドルの使い方や川での過ごし方などの説明を受けた後、係人に手伝ってもらいながらカヌーに乗り、川面に漕ぎだして行きました。初めての児童はカヌーがまっすぐ進まず悪戦苦闘していましたが、徐々に慣れて来ると前に進むようになりました。児童たちは「初めは難しいかったけど楽しかったです。来年もまた参加したいです」と話していました。



みんなで つくろう 安心の街

SNSを使用した詐欺が急増

SNS型投資・ロマンス詐欺が全国、そして宮崎県内でも増加しています。

SNS型投資詐欺とは？

SNSその他の非対面で投資を勧め、投資目的で金銭をだまし取る行為です。

SNS型ロマンス詐欺とは？

外国人または海外居住者を名乗り、SNSその他の非対面で被害者と複数回やり取りすることで恋愛感情や親近感を抱かせ、金銭をだまし取る行為です。

被害にあわないために・・・

- ①「投資で儲かっている。あなたも投資しないか」等の文言には注意！
- ②「本国に帰りたいがお金がない」「本国に荷物を送りたいが手数料が必要」等の文言には注意！
- ③電話やメールでお金の話が出たら詐欺を疑う！

新たな手口の特殊詐欺に注意！

～逮捕状が出ていると脅して現金を要求～

新たな手口の特殊詐欺とは

総務省や警視庁の警察官を名乗る人物から

- マネーロンダリングの捜査をしています。ご協力をお願いします。
- あなたの名前や口座が犯罪に使われています。
- あなたの名前や銀行口座が悪用されています。
- あなたの銀行口座番号や残高を確認させてください。

などと言ってくる電話が増えています。こう言った電話には十分注意してください。

お知らせ

- ◎全国珠算教育連盟主催珠算・暗算検定試験合格者(5/26)
- 珠算3級 三納小中 小学部 5年 押川 莉々



はなつみとクローバー



※よい子はまっすぐ帰りましょう。

※ 三納地区は「地域の安全安心活動推進モデル地区」に指定されています。防犯関係の記事は防犯みやざきをもとに掲載しています。詳しい内容は宮崎県防犯協会または宮崎県警察本部生活安全少年課にお問い合わせください。

みのう元気 未来フェスタ

11月 2日 開催

会場＝三納小中学校

主催：三納ふるさと祭り実行委員会
事務局＝三納地域づくり協議会